

事業所名

のびっこらんど美山

## 支援プログラム

作成日

令和7年

3月

1日

法人理念		当協会は、地域と共生を図り、負託に応え得る法人を目指します。						
支援方針		児童福祉法に基づく障害児通所支援の中の児童発達支援及び放課後等デイサービスの事業を利用者・保護者及び地域のニーズに合わせた支援内容で行う。 具体的には、発達に遅れや偏りのある18歳までの幼児・児童を対象に、集団・個別支援を通して日常生活における基本動作の訓練や集団生活の適応訓練を行い、義務教育就学へ向けての心身の発達を促すことを目的とする。						
営業時間		9時	30分	17時	45分まで	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容								
本人支援	健康・生活	健やかに過ごせるよう健康状態を常に観察し、身辺自立が獲得できるように支援します。スケジュール通りに活動する事を学んだり、身の回りの整容を学べるよう片づけ、手洗い、身支度など習慣づけられるよう支援します。						
	運動・感覚	姿勢の保持や動作の習得、身体の使い方等、感覚の統合的活用を目指し支援を行います。具体的な支援としてトランポリンやサーキット遊びなど遊びを通して体を大きく動かす粗大運動を実施します。制作や教具を使用し微細運動の支援も実施します。						
	認知・行動	視覚支援での情報を多く使用し、理解を促進し次の適切な行動に結びつけていけるように支援します。						
	言語 コミュニケーション	多様なコミュニケーション手段を活用して意志の伝達を図り、本人の伝えたい事を引き出し支援します。他児との関わりの中で挨拶や日常会話のスキルが向上し、コミュニケーションが図れるよう支援します。						
	人間関係 社会性	信頼関係を構築し、対人関係を豊かにすることで情緒を育み、社会性や仲間意識、集団の中での自意識の発達を支援します。集団での活動の中ではスタッフが介入しながら対人スキルが向上するようサポートします。						
家族支援		家庭での困りごと、将来の心配事などの相談に応じ、事業所での様子など情報交換をしながら関わり方のアドバイスを実施します。			移行支援	ライフステージの切り替えを見据えた将来的な移行に向けた準備を支援します。地域とのつながりを支え、たくさんの人と関わる事が出来るよう支援します。		
地域支援・地域連携		保育所、学校、医療機関等との情報連携や調整、支援方法や環境調整等に関する個別のケース検討会議への出席などを適宜実施していきます。			職員の質の向上	公的な外部研修及び法人研修、事業所内研修を実施しスタッフの知識と技術の向上を図って行きます。		
主な行事等		季節の移り変わりを感じられるよう、なつまつりやクリスマス会など各季節に沿った行事を開催します。通常の活動内でも夏場のプール、お正月遊びなど子供たちが楽しく季節感を味わえる内容を実施します。またのびっこクラブでは、ハイキングや買い物訓練、調理実習など地域社会とのつながりを学んでいます。						